

建設業における安全作業の決め手

これだけは知っておきたい安全衛生の知識

No. 142721

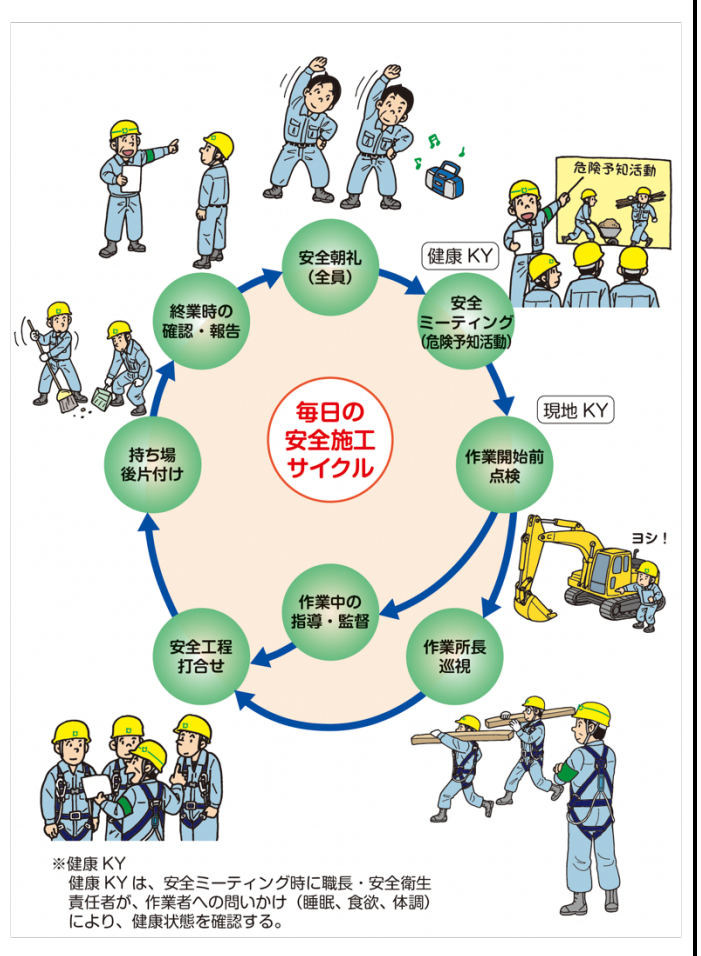
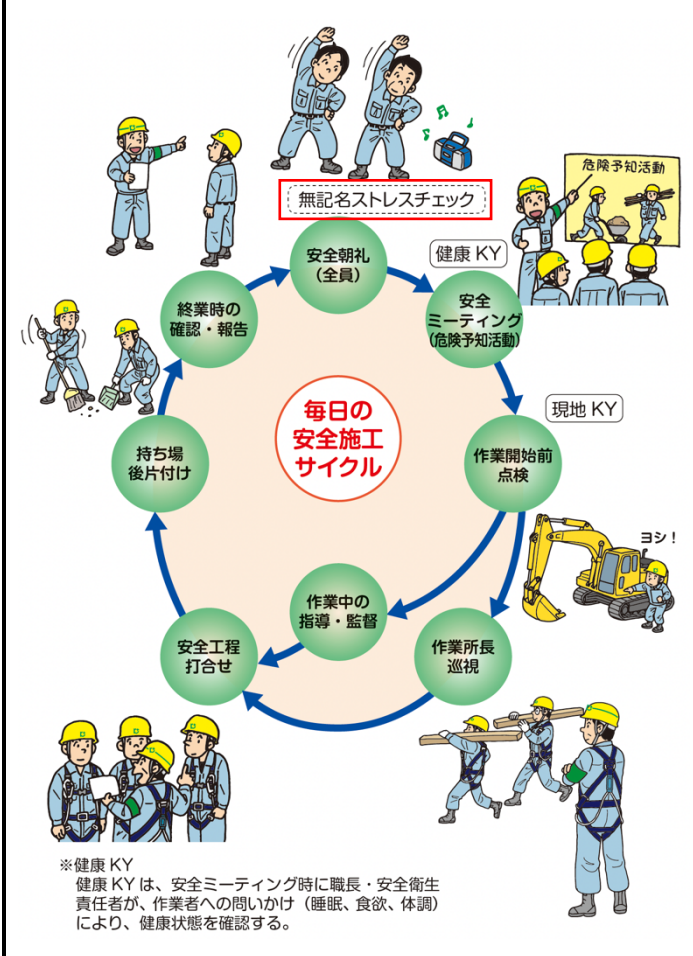
<新旧対照表> 6版 令和7年10月31日

【補足事項】※「旧版」から「新版」への文章の修正・追加・削除部分は、下線部を参照してください。

※誤字・脱字および奥付等の軽微な修正は割愛します。

(旧版) 5版(令和6年7月10日)No. 142721			(新版) 6版(令和7年10月31日)No. 142721		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
9	イラスト	(赤枠を修正)	9	イラスト	
<p>現場の安全管理体制 (例)</p>			<p>作業所の安全管理体制 (例)</p>		
<p>(あなたの会社が二次、三次下請の場合もあります。)</p>			<p>(あなたの会社が二次、三次協力会社の場合もあります。)</p>		

頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
13	イラスト	(赤枠を削除)	13	イラスト	



40	上から 6行目	3. 健康診断で見つかった病気によっては、 働くことができなくなる <u>仕事</u> があります。 (下線部を修正)	40	上から 6行目	3. 健康診断で見つかった病気によっては、 働くことができなくなる <u>こと</u> があります。
45	上から 4行目	<u>故意の行動</u> は、皆さん一人ひとりの安全意識の向上で防ぐことが可能です。 (下線部を修正)	45	上から 4行目	<u>不安全行動</u> は、皆さん一人ひとりの安全意識の向上で防ぐことが可能です。
45	下から 3行目	<u>故意でない行動</u> は、間違いを起こした瞬間にはミスを起こしていること自体を自覚しておらず、事故やケガを防ぐことは難しくなります。 (下線部を修正)	45	下から 3行目	<u>ヒューマンエラー</u> は、間違いを起こした瞬間にはミスを起こしていること自体を自覚しておらず、事故やケガを防ぐことは難しくなります。
46	上から 3行目	油圧ショベルで <u>ヒューム管</u> をつり下ろそうとして、玉掛けワイヤが切れ、近くで作業していた作業者に <u>激突した</u> 。 (下線部を修正)	46	上から 3行目	油圧ショベルで <u>1本つり</u> でヒューム管をつり下ろそうとして、玉掛けワイヤが切れ、近くで作業していた作業者に <u>激突する</u> 。

(旧版) 5版(令和6年7月10日)No. 142721			(新版) 6版(令和7年10月31日)No. 142721		
頁	箇所	内 容	頁	箇所	内 容
48	下から 1行目	ここを通れば一番早いからと、移動式クレーンや、ブル・ドーザなどの作業半径内に立ち入ったり、横切って近道をし <u>よう</u> とする。 (下線部を削除)	48	下から 1行目	ここを通れば一番早いからと、移動式クレーンや、ブル・ドーザなどの作業半径内に立ち入ったり、横切って近道をする。
49	上から 3行目	仕事の連絡に行くときに、昇降階段を使わずに、わく組足場の建地や筋かいを利用して、昇り降り <u>した</u> 。 (下線部を修正)	49	上から 3行目	仕事の連絡に行くときに、昇降階段を使わずに、わく組足場の建地や筋かいを利用して、昇り降り <u>する</u> 。
52	下から 1行目	早く運ばないとみんなが手待ちになると思 い、周りの状況を考えず無意識のうちに、移 動式クレーンのつり荷の下を <u>通</u> ってしまう。 (下線部を修正)	52	下から 1行目	早く運ばないとみんなが手待ちになると思 い、周りの状況を考えず無意識のうちに、移 動式クレーンのつり荷の下を <u>通る</u> 。
54	下から 1行目	新規入場者が作業所の状況がわからず、立入 禁止区域内に入り、油圧ショベルに激突され <u>た</u> 。 (下線部を修正)	54	下から 1行目	新規入場者が作業所の状況がわからず、立入 禁止区域内に入り、油圧ショベルに激突され <u>る</u> 。
55	上から 3行目	高所作業車に乗って上昇中に、手すりから外 へ指を出していたため、壁と手すりに指をは <u>さま</u> れた。 (下線部を修正)	55	上から 3行目	高所作業車に乗って上昇中に、手すりから外 へ指を出していたため、壁と手すりに指をは <u>さま</u> れる。
56	下から 1行目	とっさに押さえようとして下敷きにな <u>った</u> 。 (下線部を修正)	56	下から 1行目	とっさに押さえようとして下敷きにな <u>る</u> 。
57	上から 3行目	2人とも酸素欠乏のため被災 <u>した</u> 。 (下線部を修正)	57	上から 3行目	2人とも酸素欠乏のため被災 <u>する</u> 。
59	上から 5行目	床の清掃作業を後ろ向きで行っていたとこ ろ、半開状態の開口部のふたに足を乗せたた め、墜落 <u>した</u> 。 (下線部を修正)	59	上から 5行目	床の清掃作業を後ろ向きで行っていたとこ ろ、半開状態の開口部のふたに足を乗せたた め、墜落 <u>する</u> 。
60	上から 4行目	くぎ打ち作業を繰り返して、単調なリズム から思わず指をたたいて <u>しま</u> った。 (下線部を修正)	60	上から 4行目	くぎ打ち作業を繰り返して、単調なリズム から思わず指をたたいて <u>しま</u> う。
61	上から 3行目	疲れからめまいがして、足場から墜落 <u>した</u> 。 (下線部を修正)	61	上から 3行目	疲れからめまいがして、足場から墜落 <u>する</u> 。
74	下から 3行目	熱中症の処置をおこたり手遅れになると、現 代の最先端医療でも手のほどこしようがな く、死に至ることもある大変恐ろしい疾病で す。 (下線部を修正)	74	下から 3行目	熱中症の処置をおこたり手遅れになると、現 代の最先端医療でも手のほどこしようがな く、死に至ることもある大変おそろしい疾病 です。